

第3回

令和6年12月8日(日)

教師未来塾

～学ぼうスキル高めよう資質・能力 いざ千葉の先生へ～



テーマは「学校の安全教育」と「授業づくり」

12月8日(日)に今年度3回目の教師未来塾が行われました。今回は「学校の安全教育」と「授業づくりのポイント」をテーマとした研修でした。研修の中で、受講生の皆さんが非常に熱心で、活発に意見交換をする姿が見られました。当日受講した皆さんの感想を一部紹介します。

1 講話「学校における安全教育について」



学校安全のねらいや内容、安全教育、安全管理、危機管理などについて講話を聞きました。子供の「命」や「安全」を確保するためにどうすべきかを考えました。

大学の授業ではあまり学ばないとても貴重な情報を知れて良かったです。「危険かもしれない」という視点を持ち、子供の目線に立って安全を考えられるようにしたいです。



安全教育に関しては、子供たちの尊い命を守るためにも教師が自覚と責任を持って、日々生活していかなければならないということが分かり、日頃から安全について多面的・多角的に考える努力をしていこうと思いました。

災害や事件、事故等を中心に学ぶことができました。「危機管理のさしすせそ」を心がけて子供達が安心・安全に生活できて健やかに成長できるよう支えていきたいです。

2 講話・演習「授業づくりのポイント 分かる・できる」



授業の4つの過程や授業を行う土台について講話・演習を行いました。「印象に残っている授業」について振り返りそれを基に、グループで協議をして、授業づくりのポイントについて理解を深めました。

子供の目線に立って考える視点が重要であることを認識することができました。あくまでも子供が主体であり、そのために何ができるか、しなくてはいけないかよく理解することができたので、今後活かしていきたいです。



今までの自分が記憶に残った場面を思い出し、これは何に繋がるのかと考えることで、教師になった時に重視して授業づくりを行うべきポイントを学べてとても良かったです。

授業づくりについて、授業の4つの過程のポイントと、その土台となる学習規律について学びました。生徒の「知りたい」を引き出す、思考を促す発問を考えたいです。